

八尾高と自転車と私と

高 46 期 北山(谷村)麻里 横浜市在住

突然ですが、自転車は素晴らしいです！便利です。エコです。脱メタボです。坂の多い横浜で毎日の移動は自転車で過ごせるのは、八尾高時代に培った体力のお陰です。そして、夫と二人の子供と毎日なんとか幸せに暮らせるのは、八尾高柔道部のお陰です。そうなのです。夫との初めの出会いは、八尾高柔道部なのです。

女子柔道部の 1 期生だった 私達 46 期は 45 期に教わり、男子部員が近い存在だったような気がします。 といっても、高校時代には何のロマンスもなく過ぎたのですが。柔道部には、大学生になった先輩方がよく練習に来てくださり、年始の初稽古や 総会などで顔を合わせる機会もあり、夫との縁は大学時代に生まれました。

その大学時代にも、自転車は大活躍でした。免許も取らず、毎日自転車で JR 八尾駅まで行き、電車で京都まで、再び自転車に乗り山道を漕いで通ったものです。大学までの市バスやスクールバスは満員で乗れなかったり遅れたりして自転車にしましたが、はるかに経済的で速く、習い事やアルバイトに遅れることもなく、通り道のお茶屋さんではお茶の香りを嗅ぎ、寄り道をしては新しい発見もあり、楽しい思い出を創ることができました。

卒業後奈良の中学校で非常勤講師をしていたときも、駅から学校まで自転車で通いました。そして今、子供を自転車の前後に乗せ、体力はおばちゃんにはならないぞ〜と頑張っています。子供が楽しみにしている親子ダンスの公共施設までの、すごい坂道を自力で漕ぎながら。休日には、夫と交代で子供を乗せて、5 kmほど離れたホームセンターまで漕ぎながら。



そんな、子供たちに精一杯の毎日ですが、気付いたことがあります。住んでいる所が古い街であるためか、とても 温かみがあり、見知らぬ人に 助けて頂いたり、子供に優しく頂いたりということが頻繁にあります。しかし、古い街ゆえに 道路が狭かったり、歩道がなかったり、ベビーカー では通れない歩道があったりと、不便で危険な問題があるのです。その点八尾は街にまとまりがあり、道路もよく、近くに何でもある、便利で住みよい街だったと思います。

今私は、歩道の整備とともに、自転車道の整備をどんどん進めて欲しいと思っています。横浜も、八尾も。そうすれば、もっと安全かつエコになり、道路工事の需要も生まれると考えるのですがどうでしょうか。一部で自転車道の新たな試みもあるそうですが、若者の車離れが始まっているという今、脱車社会へ・・・自動車業界には打撃でしょうか。でも、子供たちや未来の為に社会が変わっていくべき時に思います。では、今日も自転車で安全運転で行ってまいります！ 八尾高筋肉で力一杯漕ぎながら。